

生物多様性国内（地域）対話について

1. 目的：

国内の地域関係者・市民の参画により、生物多様性に関する対話会合を開催する。特に、以下の点をねらいとする。

- ・日常生活と密着した範囲で、人間活動における生物多様性の重要性を平易な形で伝え、生物多様性保全のための取組について市民が考えるきっかけとする。
- ・地元住民と生物多様性との橋渡しを行えるキーパーソンの方々に参加してもらい、生物多様性の保全に関する理解の輪が地域発信型で広がることを促す。
- ・会合全体の結果を、地方レベル、草の根レベルでの意識啓発や取組の推進及びそれらを促進するための施策に活かす。
- ・生物多様性条約 COP10 の開催意義、国内外の生物多様性保全に関する動きについて広く周知を図る。

2. 主催：

環境省

（日本自然保護協会に委託して実施。なお、実際の企画・コーディネートについて、CBD 市民ネットワーク（及び地元関係団体）の協力を得る）

3. 参加者：

各会場約 100 人程度

4. 開催地及び日程

以下の 3 箇所において開催を予定。

（1）宮城県仙台市

- ・日程：平成 22 年 3 月 7 日（日）13:00-17:30
- ・開催場所：東北大学片平さくらホール
- ・概要：生物多様性をテーマに研究者（東北大学）、企業（NIKKO、熊谷産業）、地方自治体（大和町）など 7 名の地域のキーパーソンからのショートレクチャー及びディスカッションを予定。

（2）徳島県徳島市

- ・日程：平成 22 年 2 月 20 日（土）13:00-17:00
- ・開催場所：アスティとくしま
- ・概要：COP10 や国家戦略、地域戦略に関する環境省、CBD 市民ネットワークからの講演、地域の市民団体や地方自治体（徳島県、香川県）等からの話題提供及びディスカッションを予定。

（3）福岡県福岡市

- ・日程：平成 22 年 2 月 14 日（日）13:00-17:00
- ・開催場所：九州大学創立 50 周年記念講堂
- ・概要：COP10 や地域の取組に関する環境省、CBD 市民ネットワークからの講演、全参加者によるワークショップ形式のグループディスカッション等を予定。